

まちを知る 人がつながる

広報 亀山

K A M E Y A M A

2025 Dec

12月号

vol.479



亀山市市制施行20周年

特集

亀山で見つけた、私の暮らし

まちのできごと／まちかどキラリ／子育てだより／暮らしの情報／一次救急当番医(12月・1月)

観光列車「はなあかり」関西本線実証運行 撮影場所：関駅

亀山で見つけた、私の暮らし

特集

緑豊かなちょうどいい田舎で 心も、暮らしも、健やかに

全国各地で少子高齢化と人口減少が続いている中、市では、平成28年2月に「第1期亀山市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定して以来、移住に関する取り組みを進めるなど、さまざまな人口減少対策に取り組んできました。この結果、総人口は減少傾向にあるものの、転入者が転出者を上回る「社会増」が続き、亀山を“選ぶ”人の増加につながっていると考えられます。

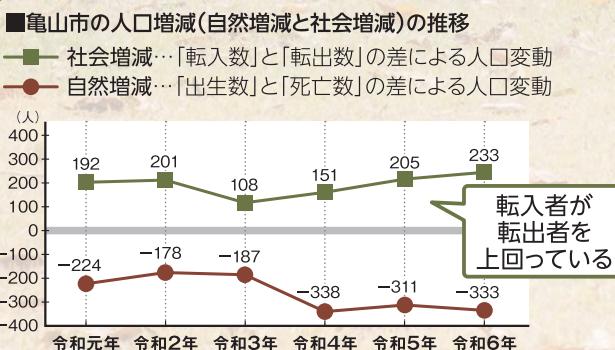
なぜ、亀山市が選ばれているのか――

今回の特集では、市の移住に関する取り組みと、亀山に移住された皆さんのお話を紹介します。そこには、私たちがまだ知らない亀山の魅力がたくさんありました。

問合先 政策推進課政策調整グループ ☎84-5123



移住者である福島さんご家族。木々に囲まれ、四季の移り変わりが身近に感じられるご自宅で、夏季には庭でバーベキューやキャンプを楽しめています。



亀山市民はこのように感じています

■亀山市を住みやすいと感じますか？

はい 26.9% どちらかといえばはい 38.6% その他

■亀山市に愛着を持っていますか？

はい 29.1% どちらかといえばはい 35.8% その他

■将来も亀山市に住み続けたいと思いますか？

ずっと住み続けるつもり 51.3% できれば住み続けたい 34.1% その他

【参考】第3次亀山市総合計画策定に向けた市民アンケート

市の移住施策、いろいろあります



政策部政策推進課
課長 藤尾 春樹



移住の「気になる！」に、きめ細やかに対応します。

かめやま暮らしめぐり



移住を考える一人ひとりの想いに寄り添う“オーダーメイド型”的移住ツアーアー「かめやま暮らしめぐり」を実施しています。「子育て環境が気になる」、「住まいについて知りたい」、「地域の人と話してみたい」など、移住希望者の「気になる！」を、担当職員が事前にヒアリングし、ツアー日程やコースと一緒に考えるので、亀山市での生活のイメージが具体的に体験できます。



市の支援事業など 住居や就職先、資金面もご相談ください

移住・就業マッチング支援事業



東京圏※から亀山市へ移住・定住した人に、移住支援金を交付しています。細かな要件がありますので、詳しくは、政策調整グループ(☎84-5123)へお問い合わせください。

●単身世帯:60万円 ●2人以上世帯:100万円

※子ども1人あたり、100万円の加算金あり

※ここでの東京圏とは、東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県(一部地域を除く)のこと。

亀山市を選ぶ人が増えています

市では、緩やかではありますが人口減少が進行する中、本市への転入者の増加を目指し、平成28年度に移住に関するワンストップ窓口を開設し、定住支援員を中心に、移住に関する総合的な相談対応を行っています。

また、本市に関わりを持つさまざまな年代の方に、インスタグラムや移住フェアなどを通じて亀山の魅力を発信していただくとともに、本市に移住された方にも移住希望者との交流の機会を持っていただくなど、本市への移住・定住の促進につなげています。このほか、さまざまな形で亀山の魅力に触れていただきため、関係人口創出に向けた「DOMA PROJECT」にも取り組んでいます。

これらの効果により、市で把握している移住者数は毎年80人程度で推移し、令和2年度以降は相談者数・移住者数ともに大幅に増加しています。

移住希望者に向けた総合的な支援に取り組みます

亀山の魅力に共感いただき、移住・定住につなげるためには、よりきめ細かな支援を行うことが必要であり、その対応力が本市の強みであると考えています。そこで、移住フェアなどの機会を通じて、移住希望者が求める情報の収集に努めています。

移住を検討されている方からは、住居や就業、子育て環境、地域との関わり方などの情報が求められています。現在、市では、移住者への住宅取得の支援などを行っていますが、より迅速で柔軟な対応が必要となることから、今後は、関係部署と連携した総合的な支援の強化に取り組み、さらなる移住・定住の促進を図っていきます。

人生の大きな選択。聞かせてくださいあなたの想い。

移住相談窓口



亀山市への移住を希望する人のためのトータルサポート窓口を開設しています。住まい、就労、子育てなどの暮らしに関する幅広い情報の提供や個別相談を行っています。



市の支援事業など 住居や就職先、資金面もご相談ください

空き家情報バンク



空き家情報バンクとは、Uターンや移住、田舎暮らしを希望する人と、空き家の売却または賃貸を希望する人を結び付けることにより、定住を促進して地域の活性化を図ることを目的としています。詳しくは、建築住宅課住まい推進グループ(☎84-5038)へお問い合わせください。

亀山市を“選んだ”理由を聞きました

名古屋市へのアクセスが良いことや、地域の活性化に貢献したいという思いから地方の移住先を探す中で、亀山市が実施する「かめやま暮らしめぐり」に参加しました。実際に小学校の見学をさせてもらったり、商業施設などを案内してもらったりしたことで、亀山での生活がイメージでき、また、古民家が好きなこともあり、空き家情報バンクを活用して家族で移住しました。

亀山市は、商業施設などが手近にある生活の利便性、豊かな自然、歴史的な町並みがバランスよく共存しているのが魅力です。また、亀山の方言は、上品で柔らかい印象を受けるので好きです。都会ではないけれど、田舎過ぎるわけでもないバランスの取れたまちなので、移住するにはぴったりだと思います。

私が住む東町にある商店街も、少しずつお店などが増えて、活気が出てきているように感じます。アーケード街を散歩するのが日ごろの楽しみになっています。これからは、東町をもっと盛り上げていけるように、空き家を生かして若い人たちの移住につながる活動をしていきたいと思います。



利便性・自然・歴史が
調和した暮らし

令和6年3月に愛知県から移住
佐々木 英夫さん(東町)

いろんなことが
ちょうどいい田舎

令和6年6月に大阪府からUターン
山路 慎也さん ご家族(関町新所)

子どもが産まれたことがきっかけで、大阪からUターンで亀山へ戻ってきました。都市部で子育てをするイメージができず、地方移住を思い立ち、漠然と「祭りがある地域がいいな」と考えたとき、頭の中に浮かんだのが自分の生まれ育ったまちでした。祭りがあることは、地域に住む人の顔が見える安心感があって住みやすさにつながると感じ、地元に戻れば両親が近くにいる心強さもあり、移住を決意しました。

交通の便が良く、大阪や京都、名古屋へ気軽に足を運ぶことができて、教育機関や商業施設もコンパクトにそろっている、その上、家の周りは静かで、落ち着いて暮らすことができる、それが亀山の魅力だと感じています。また、都市部と比べると地域の人との関わりもあり、自分たちの距離感で程よい関係を築くことができます。

その土地の魅力は、そこに住む人に表れると思います。亀山には、市のイベントや伝統的な祭りなどを通して、地域の人と出会う機会がたくさんあります。私自身も積極的に地域の行事に参加して、亀山の魅力を伝えていく存在になりたいと思います。「ちょうどいい田舎の亀山」に、たくさん的人が訪れてもらえるとうれしいです。

亀山市への移住、お手伝いします

亀山市移住・交流促進アドバイザー

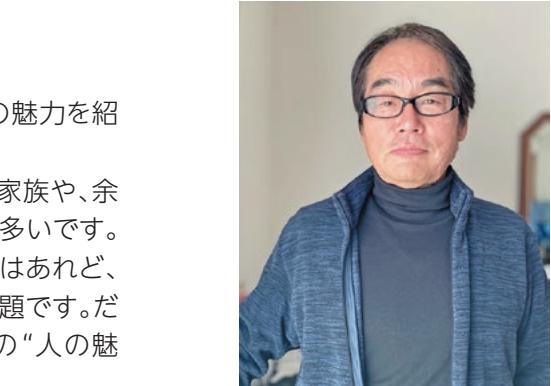
伝えたいのは亀山の“人の魅力”

東京で開催される「移住・交流イベント」のブースで来場者に亀山の魅力を紹介し、移住につなげる活動をしています。

移住イベントには、豊かな自然の中でのびのびと子どもを育てたい家族や、余生を落ち着いた田舎で暮らしたい高齢者夫婦が参加してくれることが多いです。来場者のニーズや条件を聴きながらお応えしますが、海や山かの違いはあれど、全国各地の訴求ポイントはほぼ同じなので、決め手に欠けることが課題です。だからこそ、人との出会いが移住の「鍵」と感じ、移住希望者に亀山の“人の魅力”が伝わるような機会を提供していきたいと考えています。

亀山市は、奈良から伊勢神宮を結ぶ「大和街道・伊勢路」と京都から江戸を結ぶ東海道が交差する宿場町で、歴史が育んできた他人を思いやる「おもてなし文化」が、今なお色濃く残るまちです。名古屋・京都・伊勢に囲まれた立地は、他所にはない魅力。移住を希望される皆さんには、亀山の土地と人を見て、実際に触れて、その魅力を肌で感じていただければと思います。

亀山市移住・交流促進アドバイザーとは、移住に関する情報発信や広報活動、市や首都圏で開催される移住関連イベントの企画運営補助など、亀山市の魅力を市外から発信する人のことです。現在、亀山市には、首都圏や関西圏に在住する3人のアドバイザーがいます。



亀山市移住・交流促進アドバイザー
坂 忠文さん

Profile

亀山市加太出身。東京都町田市在住。故郷が過疎の危機にあることを受け、「何かできることはないか」と亀山市移住・交流促進アドバイザーに応募。三重と東京を行きながら、二拠点から見た独自の視点を生かし精力的に活動中。



東京都で開催された移住フェア

DOMAからはじまる亀山の魅力発信

DOMA PROJECT ～みんなでつくるドマ～

ドマプロジェクト



市では、令和5年度に空き家活用・関係人口創出の一環として「DOMA PROJECT」(通称:ドマプロ※)を開始し、現在は、関宿の空き家「旧莊司家」(関町新所)を拠点に、地域とのつながりをつくりながら活動しています。

“DOMA”とは、かつて家の中と外をつなぐ空間であった“土間”に由来する言葉。人が集い、語らい、つながる場としての象徴です。亀山の“DOMA”も、地域と人、暮らしと想いをつなぐ場として年々進化を続け、今では亀山と世界をつなぐ場にもなっています。

※ドマプロとは、主に県外の人を中心に“外からの目線”で亀山の魅力を発見してもらい自発的かつ即興的に対話と交流を生み出すワークショップです。

◎令和7年度の主な活動



関宿祇園夏まつりへ
参加(7月)



フランスで開催され
たセミナーで亀山の
魅力を発信(10月)



東海道関宿街道まつりにて駕籠乗車体験
と竹の楽器作りワークショップ&即興演奏
を実施(11月)



令和6年7月に四日市市から移住
山本 精さんご家族(関町新所)

関宿のまちなみの落ち着いた雰囲気に魅力を感じ、市の出張相談窓口を訪れ、ドマプロを紹介してもらい参加しました。

ドマプロは、どうしたらみんなが寄り合って、楽しめるかを考えながら亀山の魅力を発見する、一種の“遊び場的な空間”だと思います。そんなドマプロに関わる中で、改めて亀山の魅力にひかれ、移住しました。これからは、歴史があるこのまちで次世代を担う若者たちとつながり、一緒に“DOMA”という場所を残せるよう、人生を歩んでいきたいと思います。



今回の特集記事について
感想をお聞かせください!





10
15 ぶらっとカフェ15(いこう)

ぶらっとカフェ15は、毎月15日に市民協働センター「みらい」で、主に市民活動やボランティアを行う人たちの意見交換や交流の場として開催されています。1回目となったこの日は、約30人が参加しました。参加者は自己紹介の後、グループに分かれて、「活動する中の課題」や「暮らしの困りごと」などについてコーヒーを飲みながら話し合っていました。



10
25 第27回亀山青空お茶まつり

亀山茶の生産者と消費者が交流を深め、亀山茶を知ってもらうことを目的に、中の山パイロットで「第27回亀山青空お茶まつり」が開催されました。特設会場では、茶摘み体験や手もみ実演、フォトコンテストの表彰式などが行われました。広大な茶畑の景色の中、亀山茶を楽しむ多くの人で賑わい、参加者はすがすがしいひとときを過ごしていました。

10
25 野登小学校創立150周年記念式典

創立150周年を迎えた野登小学校で、記念式典が行われました。当日は、野登小学校の歴史などを映した「昔なつかしのスライド」が上映され、地域の人や在校生から感想が述べられたほか、児童による学習発表や合奏が披露されました。参加者は、思い思いに150年の歴史を振り返り、懐旧の情に浸っていました。



11
2 神辺小学校創立150周年記念行事

創立150周年を迎えた神辺小学校で、記念行事が行われました。当日は、地域の皆さんによるハンドベルの演奏や児童による合唱、小学校の歴史を振り返るスライドが上映されました。その後、創立100周年の時に収められたタイムカプセルが、当時の在校生により開封され、参加者は自身の作文や書道作品などを見て、昔の思い出を振り返っていました。



このコーナーでは、元気な亀山っ子の写真を募集しています。掲載を希望する人は、申込フォームをご利用ください。または、広報グループ(✉84-5021)へご連絡ください。

申込フォームは[こちら!](#)



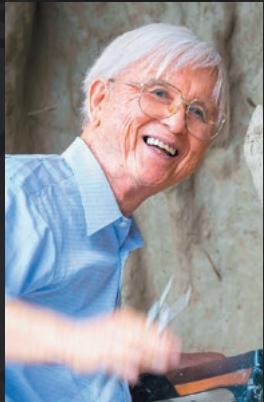
大池
冬愛
ちゃん
令和5年12月生まれ



中井
結月
ちゃん
令和元年7月生まれ

すくすくと成長してね♪ 大好きだよ!

元気な小学生になってね♪



龜山市名誉市民

彫刻家
中村 晋也
Shinya Nakamura

作品紹介
ふるさとあい
vol.114

乙女の守護聖人として、今日でも崇拜されている聖女ウルスラ(Saint Ursula)は、キリスト教の殉教者の物語として、中世ヨーロッパで好まれ、絵画作品にもいくつか散見されます。

マントを広げて中央に立つ王女ウルスラが、マントの中で身を寄せ合う従者たちを庇護している図像は、ウルスラ伝説の最も典型的な場面で、異教徒に屈しない強い信仰心を表しています。

中村は取材のためにヨーロッパ各地の美術館や教会を訪ね歩き、リューベンスなど画家たちのウルスラ作品を研究し、自身のウルスラ像を追求しました。



(高さ)230cm × (幅)155cm × (奥行)30cm
東京都愛国学園

特別協力 公益財団法人 中村晋也美術館 <https://www.ne.jp/asahi/musee/nakamura/>



昼生地区の子どもたち



子どもたちの発案で、ハロウィンに合わせて自分の好きなキャラクターなどに扮して昼生地区を歩こうと、4年前から仮装を開始。2年前からごみ袋とトングを持って清掃活動をしながら地区内を回る。今年は、3歳から中学1年生までの20人が参加。

ハロウィンが育む地域のつながり

きっかけは4年前に「テレビで見た渋谷のハロウィンのような仮装をやってみたい!」と草川怜那さん(昼生小学校5年生)が父親に相談し、家族と同級生4人で楽しんだことでした。「楽しかった!また来年もしようね♪」と盛り上がり、翌年、他の友だちを誘うと、「面白そう!やってみたい!」と話が広がり、年々参加する人数が増えました。

毎年、思い思いの衣装を身にまとった子どもたちが地区内の家を回り、お菓子をもらいながらハロウィンを楽しむ中、「せっかく歩くなら、ごみ拾いをしよう。まちもきれいになって一石二鳥!」と思い付き、昨年から保護者の協力のもと子どもたちの「ハロウィンごみ拾い」が始まりました。草川さんは、「ゾンビたちがごみを拾っていたらきっと面白い。地区内はきれいだと思っていたけど、ごみを探しながら歩いてみると、たばこの

吸い殻などが落ちていました。ごみは捨てないでほしい」と話します。

ハロウィンの活動が始まって今年で5年。地域や近所のお店の人からは、「回るならうちに寄ってほしい。お菓子を渡したい」など子どもたちとの交流を望む声が増えています。「仮装やごみ拾いをすることで、地域の人とつながっていくことがうれしい。子どもから高齢者まで、誰でも参加できる名物イベントになってほしい。目指すは参加者100人!」。子どもたちの活動は、これからも続きます。



お知らせ

「そらまめくらぶ」をご存知ですか?



亀山子育て支援センター「あいあいっこ」では、土曜日の午前中、利用者を限定して開放しています。

その中の一つ、「そらまめくらぶ」は、未就学の双子や三つ子など多胎児のお子さんとその家族・保護者の皆さんに楽しく過ごしていただく場です。

多胎児の家族・保護者であれば、市外の人も参加可能です。

●令和7年度の開催は、あと2回!

令和8年1月24日(土)

3月28日(土)

問合先 亀山子育て支援センター
「あいあいっこ」 ☎84-3314



【子育て支援センターの主なイベント】

亀山子育て支援センター
「あいあいっこ」
☎ 84-3314

12月16日(火) 午前10:00~10:45 ●ひよこくらぶ(クリスマスを楽しもう♪)
★クリスマスソングを聴いたりダンスをしたりして楽しむよ!

「あいあいっこ」では、ボランティアによる読み聞かせやおりがみ教室などを開催しています。

関子育て支援センター
「あすれっこ」
☎ 96-0203

12月10日(水) 午前10:30~11:00 ●ぽっぽくらぶ(シュシュさんによる楽しいお話)

12月18日(木) 午前10:30~11:00 ●ぽっぽくらぶ(サンタさんと遊ぼう♪)

「あすれっこ」では、ボランティアによる読み聞かせやリズム遊びなどを開催しています。

掲載しきれなかったイベントや
詳細情報はコチラから!



野登ルンビニ園
子育て支援センター
「のんの」
☎ 85-8030

12月3日(水) 午前10:00~11:00 ●けんちゃんの人生劇(クリスマスの人生劇)と遊ぼうデー(季節にちなんだ工作や遊び)

12月8日(月) 午前10:00~10:30 ●ベビーマッサージ講座(先着8組) ★申込必要

12月26日(金) 午前10:00~10:30 ●12月生まれのお友だち お誕生会に参加しよう

亀山愛児園
子育て支援センター
「コスマス俱楽部」
☎ 090-1566-1523

12月11日(木) 午前10:30~11:30 ●お正月飾りを作ろう ★申込必要【12月8日(月)締切】

12月19日(金) 午前10:30~11:00 ●お誕生会と身体測定(12月) ★12月生まれのお子さんは事前にご連絡ください。

12月23日(火) 午前10:00~11:00 ●亀山愛児園で遊ぼう(園開放)

川崎愛児園
子育て支援センター
「なぎの木」
☎ 85-8018

12月2日(火) 午前10:30~11:00 ●リトミックを楽しもう

12月23日(火) 午前10:00~11:00 ●どれだけ大きくなったかな(身体測定)

12月24日(水) 午前10:00~11:00 ●講演会「知っておきたい子どもの感染症とその予防について」

【保健だより・相談窓口】

●育児相談
※母子健康手帳・バスタオル持参

12月3日(水)
午前9:30~10:30

あいあい1階
☎ 98-5003

●子ども医療相談
児童精神科医による相談

12月25日(木)
午後1:50~5:00

要予約

あいあい2階
☎ 83-2425

●1歳6ヶ月児健診
※令和6年5月の出生児対象

12月18日(木)
※受付時間は個人通知します。

●療育手帳の相談・判定
児童相談所職員による相談・判定

12月1日(月)
午前9:10~午後3:50

要予約

あいあい2階
☎ 83-3715

●3歳児健診
※令和4年6月の出生児対象

12月11日(木)
※受付時間は個人通知します。

●家庭児童相談
※子ども虐待やDVなどを含む

月~金曜日 ※祝日を除く
午前9:00~午後5:00



今月のテーマ

冬は食塩を取り過ぎになりがちです～冬こそ始めたい減塩生活～

国は、健康日本21(第3次)において、1日あたりの食塩摂取目標量(20歳以上)を、男女ともに7.0g未満としています。しかし、現状の食塩摂取量は、国の調査や令和5年12月に実施した亀山市食習慣調査で目標量を大きく上回っています。食塩摂取量が多いと、高血圧の発症リスクや心血管疾患のリスクが高くなります。

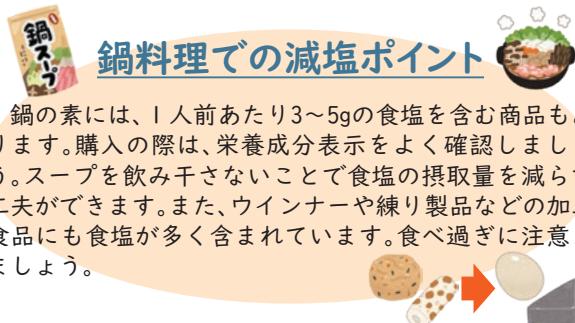
冬は体を温める鍋料理や年末年始の食事など食塩量の多い料理が続きやすく、汗をかく機会も減るため、食塩の取り過ぎが血圧上昇の要因の一つになります。ポイントを押さえておいしく健康的に季節の料理を楽しみましょう。

1日あたりの食塩量(20歳以上)

食塩摂取目標量 健康日本21(第3次)	7.0g未満
食塩摂取量の平均値 厚生労働省 国民健康・栄養調査(令和5年)	男性 10.7g 女性 9.1g
亀山市での調査における食塩摂取量の平均値 (令和5年12月調査)	男性 11.8g 女性 11.0g

鍋料理での減塩ポイント

鍋の素には、1人前あたり3~5gの食塩を含む商品もあります。購入の際は、栄養成分表示をよく確認しましょう。スープを飲み干さないことで食塩の摂取量を減らす工夫ができます。また、ウインナーや練り製品などの加工食品にも食塩が多く含まれています。食べ過ぎに注意しましょう。



市では、健康に配慮したレシピを市ホームページで紹介しています。

窓口では、レシピ集の配布も行っていますので、家庭での健康づくりに役立ててください。



市ホームページ



考えてみよう! 共生

人権

国際

多文化共生

問合先 文化課人権・ダイバーシティグループ ☎ 96-1224

知ることで初めて見えてくる差別の現実～中学生人権作文コンテストから～

学校での授業、地域での標語募集など、子どもたちが「人権」を考える取り組みが全国各地で行われています。

令和6年度(第43回)全国中学生人権作文コンテストには、全国で6,450校(特別支援学校を含む)から736,513編もの応募があり、市内3校の生徒からも身近な出来事や社会問題をテーマにした多くの作品が寄せられました。

作品の多くは、中学生自身が体験を通して感じたこと、訴えたいことを等身大の言葉でつづったものです。例えば、インターネット上の偏見や差別表現について、「自分には関係ない」と思っていた世界の出来事が、知ること・考えることで、初めて“見える”ようになる様子が描かれています。人は、知らないことには目を向けることができません。しかし「知ろう」と思った瞬間から、世の中の見え方が変わり始めます。

一方で、気になる点も見られました。応募作品の中には、「氏名非公開」として掲載されるものがあります。自らの考えを表明した中学生が、名前を出すことに不安を感じる社会。それは、民主主義が本来目指す“誰もが安心して意見を言える社会”とは相反する姿です。

「知らない」という壁を越えて、互いに知り、理解し合う努力を続けることが、差別のない社会への第一歩となるのではないでしょうか。令和6年度(第43回)全国中学生人権作文コンテスト入賞作文集は、法務局の「全国中学生人権作文コンテスト」特設ページに掲載されています。子どもたちの真っすぐな言葉でつづられた作文をご覧ください。





図書館へ行こう

12月

問合先
市立図書館

82-0542



[1階多目的室]

わくわく・どきどき・絵本を遊ぶ

とき 12月6日(土)午後2時～3時

Light It Up Blue みえ2025トークセッション

とき 12月7日(日)午後1時～3時

費用 1,000円(資料代)

申込 二次元コードから申し込み



基礎から学ぶ朗読講座～小さな朗読会～

とき 12月13日(土)午後1時30分～3時

申込 発表者のみ二次元コードから申し込み



お手紙ワークショップ～ステンシルで伝えよう～

ステンシルシートを使って、手紙をデコレーションします。会場には、郵便局のキャラクター「ぽすくま」も登場します。

とき 12月14日(日)午前10時～11時30分

対象 小学生以上の子どもと保護者



定員 20人(先着順)

申込 二次元コードから申し込み

図書館でeスポーツ「太鼓の達人」

とき 12月14(日)午後3時～6時30分

申込 二次元コードから申し込み



劇団かめレオンの人形劇

とき 12月20日(土)午後1時30分～

琴の音色にのせて絵本読み語り

とき 12月21日(日)午後2時30分～

冬休み映画上映会「おしりたんていコズミックフロント」

とき 12月27日(土)午後2時～(50分)

定員 50人(先着順)



図書館の本棚から

一般



三万年後に朝食を 浅生鴨短篇小説集 浅生 鴨/著 左右社

師走の慌ただしさの合間にひとときの読書はいかがですか?日常で起こる奇妙な出来事や、遠い未来、違う世界を描く物語が3分から十数分で読める50話の短編集です。中でも『パン食』は、場面を思い浮かべると思わずフシリしてしまう1編です。

児童



いろいろクリスマスツリー おおで ゆかこ/作 アリス館

ツリーに飾り付けるのは、星やベルだけじゃない! どんぐりや真珠、おいしいクッキーなどが飾り付けられた、今まで見たことがないツリーが登場します。あなたは、どんなツリーでクリスマスを過ごしたいですか?

かめやま電子図書館



悩みがちょっと軽くなる動物の読み薬 新宅 広二/著 きのした ちひろ/絵 エムディエヌコーポレーション

人生に悩みはつきものです。この本はそんな人間の身近な悩みを動物の生態に当てはめ、ユーモアたっぷりに紹介しています。いろんな動物の意外な一面を知ることができる、たくさんのが詰まった1冊です。

かめやま
電子図書館
二次元コード





歴史博物館 今月のイッピン

12月

問合先
歴史博物館  83-3000



5万点を超える収蔵資料で学芸員おすすめのイッピンをご紹介します。

大河ドラマなどで話題となっている江戸時代の出版事情。その象徴の一つである浮世絵は、木版刷りで大量生産されたことから、当時の人々にとって身近なものとして親しまっていました。特に江戸時代の主要な街道である東海道は、多くの浮世絵師によって画題に取り上げられています。今回ご紹介するのは、文久3(1863)年に將軍徳川家茂の上洛を描いた「御上洛東海道」シリーズの中から坂下を題材にしたもの。床几に座った家茂が筆捨山とその山頂から流れ落ちる滝を眺めている様子が描かれており、よく見ると將軍の周りに座る家臣たちも顔を上げ、その景色に見とれています。筆捨山の美しさが人々の動作からもよく表現されている作品です。

歴史博物館ホームページでは、館蔵浮世絵展のWEB図録を公開しています。浮世絵を見ながら街道散策を楽しんでみてはいかがでしょうか？



歌川芳虎「東海道 坂ノ下」
(館藏、江戸時代後期)

令和7年10月1日から令和9年3月31日まで休館していますが、寄贈、寄託のご相談は受け付けています。
詳しくは、歴史博物館へご連絡ください。



問合先
伊賀市広聴広報課
 0595-22-9636

**IGAMONOオンラインストア
冬ギフトキャンペーン実施中！**

伊賀市の特産品が購入できるIGAMONOオンラインストアでは、3,000円以上のご購入で日本全国どこでも送料無料でお届けするキャンペーンを実施しています。12月21日(日)までの注文が対象です。

冬の限定商品やギフトセットなど新商品も多数ご用意していますので、お歳暮や贈り物、自分へのご褒美にぜひご利用ください。

問合先 伊賀ブランド振興会 IGAMONOオンラインストア(運営:株式会社蘿野商店)

电话：0595-21-0510



“お茶のまち”甲賀市で ごせんいん 「御煎印」を集めよう！

滋賀県産のお茶の9割を生産する“お茶のまち”甲賀市で、今年も「御煎印めぐり」が始まりました。今回は、お茶の葉をかたどった御煎印。お茶インクで日付を入れるため、ほのかな香りも楽しめます。市内6カ所すべての御煎印を集めると信楽焼の箸置きをプレゼント！甲賀市自慢のお茶を味わいながら巡ってみませんか？

とき 令和8年5月31日(日)まで

費用 500円(御煎印と一煎茶のセット)

開会先：吉川ハイウェイサービス(株)

0748-66-1660



年末年始 公共・医療機関等のご案内

市の一般業務は、

12月26日(金)まで・令和8年1月5日(月)から

公共機関の業務案内

(■は休業日)

	12月					1月							
	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6
	木	金	土	日	月	火	水	祝	金	土	日	月	火
本庁・関支所・加太出張所									※1				
あいあい(健康福祉部など)													
あいあい白鳥の湯													
市立医療センター													
	救急(日:当直医専門科)は24時間受付します。 ご来院の場合は、事前にご連絡ください。												
市立図書館													
歴史博物館													
	令和9年3月31日まで休館しています。												
総合環境センター			※2	※2	※2								
亀山市斎場							16:00 まで		10:00 から				
亀山子育て支援センター	12:00 まで												
関子育て支援センター	12:00 まで												
亀山児童センター													
市民協働センター「みらい」													
林業総合センター													
関文化交流センター													
鈴鹿馬子唄会館													
亀山市文化会館													
青少年研修センター													
西野・東野公園体育館													
関B&G海洋センター													
関宿旅籠玉屋歴史資料館・ 関まちなみ資料館・関の山車会館													
亀山里山公園「みちくさ」													
亀山森林公园「やまびこ」													

※1 令和8年1月4日(日)は、本庁のみ日曜窓口(午前中のみ)を行います。
※2 12月27日(土)、28日(日)、29日(月)は、ごみの受け入れのみ行います。

年末年始も行う業務(本庁 1階窓口、関支所 1階窓口)

- 出生届や死亡届、婚姻届など、戸籍の届け出の受付
- 死亡に伴う埋火葬許可証などの発行

年末年始の救急医療は、当番医制で対応します

当番医が変更となる場合がありますので、必ず事前に連絡してから受診してください。

救急医療当番医

診察時間:午前9時30分~午後4時30分(受付4時まで)

月日	医療機関名	住所	電話番号
12月29日(月)	市立医療センター	亀田町	83-0990
	亀山透析クリニック	羽若町	83-0555
12月30日(火)	田中内科医院	天神二丁目	82-0755
	亀山透析クリニック	羽若町	83-0555
12月31日(水)	後藤眼科クリニック	北町	84-1800
	みえ呼吸嚥下リハビリクリニック	アイリス町	84-3536
1月1日(祝・木)	さかえ整形外科	栄町	97-3335
	豊田クリニック	南野町	82-1431
1月2日(金)*	とら整形クリニック	江ヶ室二丁目	84-1700
	市立医療センター	亀田町	83-0990
1月3日(土)	なかむら小児科	長明寺町	84-0010
	皮ふ科 野内クリニック	南崎町	98-4112

* 1月2日(金)の午前は、市立医療センターの救急医療体制充実のため職員体制を強化して次の診療科の診療も行います。

ただし、救急患者を優先します。

診療科：内科、外科、整形外科

診療時間：午前9時～正午(受付は午前8時30分～11時30分まで)

歯科医院

診察時間:午前9時～11時

月日	医療機関名	住所	電話番号
12月30日(火)	かめやま歯科口腔クリニック	和田町	84-0084
12月31日(水)	秋本歯科医院	御幸町	82-0115
1月2日(金)	のじま歯科クリニック	川崎町	98-6480
1月3日(土)	久保田歯科クリニック	亀田町	83-0808

医療機関の照会

- 三重県救急医療情報センター

059-229-1199(24時間365日対応)

年末年始のごみ収集は ごみ収集カレンダーで確認を

問合先 環境課廃棄物対策グループ

82-8081

年末年始のごみ収集日およびセンター休館日は通常と異なります。詳しくは、「ごみ収集カレンダー」をご確認ください。

また、年末年始のごみ収集は、通常より遅くなる場合があります。

「ごみ収集カレンダー」
へのアクセスはこちら



年末年始のし尿汲み取り事業者の休業日

問合先 環境課廃棄物対策グループ 82-8081

し尿汲み取り事業者について、年末年始は次のとおり休業します。
※浄化槽などの設置場所によって依頼できる事業者が異なります。

■ 亀山地区

事業者	休業日
(有)亀山野崎清掃社	82-0822
12月27日(土)～令和8年1月4日(日)	
(有)井田川清掃	82-2006
12月27日(土)～令和8年1月6日(火)	
(有)豊田衛生	82-1738
12月27日(土)～令和8年1月5日(月)	

■ 関地区

事業者	休業日
(有)関清掃	96-0814
12月27日(土)～令和8年1月4日(日)	

/PICK UP/

令和8年度から亀山中学校および中部中学校で給食が始まります

問合先 教育委員会事務局教育総務課保健給食グループ ☎ 84-5073

これまで、亀山中学校および中部中学校では選択制のデリバリー給食を実施していましたが、令和8年度から、市内の全小・中学校で同じ献立による給食が始まります。

「安全安心 健康はぐくむ みんなで食べる 学校給食」を基本理念として、次のとおり実施します。

給食開始日 令和8年4月13日(月)

実施方法

- ▷ 献立は、主食(ごはんまたはパン)、副食(おかず2~3品)および牛乳(200ml入り紙パック)で、関中学校と同じです。
- ▷ 調理・配達は、委託事業者が給食調理施設で行い、食器と給食を学級ごとに分け、各中学校(給食配膳室)へ届けます。
- ▷ 委託事業者の配膳員が食器や給食を各中学校の給食配膳室から各教室前へ運び、生徒(給食当番)が食器に盛り付けます。

食材等について

- ▷ 給食材料は、可能な限り国内産を使用するとともに、市内・県内産食材の使用に努めます。
- ▷ 市内・県内産食材を活用した「かめやまっ子給食」を実施します。

食物アレルギー対応について

- ▷ 主に3大アレルゲン(卵・乳・小麦)を中心に除去食対応を行います。
- ▷ アレルギー対応の調理はアレルギー対応調理室内で行い、アレルゲンの混入防止を図ります。
- ▷ 対応食品が含まれる献立日は、除去食対応を行ったアレルギー対応食を専用の容器に入れ、対象生徒に届けます。
- ▷ 定期的に対象生徒の保護者と面談を行い、個別のアレルギー対応について確認を行います。



/PICK UP/

令和7年度 亀山市教育功労者表彰

問合先 教育委員会事務局教育総務課教育総務グループ ☎ 84-5072

教育委員会では、教育功労者に感謝の意を表し、教育や学術、文化のさらなる充実と一層の振興を図ることを目的に、教育功労者表彰制度を設け、対象者の表彰を行っています。

第8回目となる本年度は、永年にわたり教育のために活動いただいた皆さんに対し、10月5日、中部中学校で表彰式を行いました。

令和7年度表彰 受賞者 (順不同、敬称略) ～受賞者の皆さん、おめでとうございます～

学校保健衛生関係
(個人: 2人)

伊藤 裕之 堀之内 淳一

登下校見守り関係
(個人: 1人)

大辻 由夫

学校教育ボランティア関係
(個人: 5人)

葛西 義幸 櫻井 とも子 森田 節子
木下 美智代 木村 みどり

学校運営協議会関係
(個人: 4人)

浅野 重信 佐野 重雄
三谷 久夫 北澤 利明



祝 令和8年 二十歳の集い

令和8年1月11日(日)

午後2時～

※受付は午後1時20分～

ところ 市文化会館大ホール

対象 平成17年4月2日～平成18年4月1日に生まれた人
で、市内在住または以前に在住していて、出席を希望する人
※学校や仕事などの都合により市外へ住民票を異動している
人で出席を希望する場合は、当日受付を設けますので直接
会場へお越しください。

問合先 教育委員会事務局生涯学習課社会教育グループ ☎ 84-5057

市職員の給与・職員数などを公表します

問合先 総務課人事給与グループ ☎ 84-5031

「亀山市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」などに基づき、次のとおり公表します。市職員の給与などを公表することで、人事行政の運営等の公正性、透明性の向上を目指します。

市職員に支給される給与は、国家公務員に準じ、民間との比較、ほかの地方公共団体とのバランスを考えて、市の条例で定められています。

1 人件費の状況

令和6年度における人件費は、51億920万円で、一般会計歳出総額に占める割合は22.5%でした（地方財政状況調査表より）。

※市立医療センターや特別会計に属する職員を除く、一般会計における給与の支払額の合計です。

●人件費 (令和6年度一般会計決算)

歳出総額(A)	226億6,264万円
人件費(B)	51億920万円
人件費の比率(B/A)	22.5%

2 給料の状況

●一般行政職員の平均給料 (令和7年4月1日時点)

区分	亀山市	三重県
平均給料月額	347,672円	336,785円
平均年齢	43.8歳	43.3歳

令和6年度ラスパイレス指数 亀山市：99.8

※ラスパイレス指数…国と地方公共団体との職員構成を同一と仮定し、国家公務員を100としたときの地方公務員の給料の水準を表す指数のこと

●初任給および経験年数別平均給料月額

初任給	大学卒	220,000円
	高校卒	194,500円
経験10年	大学卒	294,400円
	高校卒	258,400円
経験15年	大学卒	318,900円
	高校卒	298,900円
経験20年	大学卒	370,000円
	高校卒	323,900円

3 特別職の報酬など

特別職である市長や市議会議員などの給料（報酬）は、市民で構成する「亀山市特別職報酬等審議会」の答申に基づいて、条例で定められています。

●特別職の給料（報酬）月額等 (令和7年4月1日時点)

区分	給料（報酬）月額	期末手当
市長	945,250円	6ヶ月期 2.075月分 12ヶ月期 2.225月分 計 4.30月分
	745,000円	
	650,000円	
病院事業管理者	650,000円	6ヶ月期 1.875月分 12ヶ月期 2.025月分 計 3.90月分
	495,000円	
	420,000円	
議員	390,000円	

4 職員の主な手当の状況

職員に支給されている手当は、扶養手当、通勤手当、時間外勤務手当などがあります。

令和7年度の民間事業所におけるボーナスに相当する期末・勤勉手当の支給割合は、年間4.6月分です。

また、退職手当は、退職時における給料月額と勤続年数に応じて支給されます。期末・勤勉手当および退職手当ともに、支給割合は国に準じています。

●扶養手当・住居手当・通勤手当(月額)

(令和7年4月1日時点)

区分	内容
扶養手当	配偶者…3,000円
	子…1人11,500円 ※満16歳以上22歳以下の子は5,000円加算
	その他の扶養親族…1人6,500円
住居手当	借家(月額16,000円以上を支払う者) …28,000円(1カ月あたりの最高支給限度額)
通勤手当	交通機関利用者 …55,000円(1カ月あたりの最高支給限度額)
	交通用具使用者(2km以上)…2,100円~31,600円

●時間外勤務手当

(一般会計)

令和6年度	支給総額	163,680千円
	職員1人あたりの支給年額	346千円

●期末・勤勉手当

(令和7年4月1日時点の支給割合)

	6ヶ月	12ヶ月	計	前年度
期末手当	1.25月分	1.25月分	2.5月分	2.45月分
勤勉手当	1.05月分	1.05月分	2.1月分	2.05月分
計	2.3月分	2.3月分	4.6月分	4.5月分

●退職手当

(令和6年度支給割合)

	勤続25年	勤続35年	最高限度額
自己都合	28.0395月分	39.7575月分	47.709月分
勧奨・定年	33.27075月分	47.709月分	47.709月分

5 職員数の状況

●部門別職員数の推移

(単位:人 各年度4月1日現在)

区分		一般管理							福祉			特別行政			公営企業等					合計
		議会	総務	税務	農水	商工	土木	小計	民生	衛生	小計	教育	消防	小計	病院	水道	下水道	その他	小計	
職員数	R7	7	88	19	11	8	37	170	94	33	127	70	79	149	92	10	13	13	128	574
	R6	7	88	19	11	8	39	172	95	31	126	70	79	149	91	12	11	14	128	575
	差引	0	0	0	0	0	-2	-2	-1	2	1	0	0	0	1	-2	2	-1	0	-1

PICK UP /

令和8年度 龍山市職員を募集します

問合先 総務課人事給与グループ ☎ 84-5031

1. 採用職種、採用予定人数および応募資格

採用職種	採用予定人数	応募資格
技術職(土木)	2人程度	昭和60年4月2日以降の生まれで、高等学校以上の学校を卒業した人、令和8年3月までに卒業見込みの人またはこれらと同等の資格を有する人で、土木技術の専門課程・科目を履修している人

応募資格の共通事項として、通勤可能な人であること

※次に該当する人は応募することができません。

- (1)地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当する人
- (2)永住者または特別永住者の在留資格を有しない外国籍の人

※外国籍職員の任用に関する基準は、[8.](#)を参照してください。

2. 試験の日時、場所など

第1次試験

とき 令和8年1月18日(日)午前9時~

ところ 市役所本庁

試験科目 筆記試験(適性検査、専門試験、小論文)

第2次試験

とき 令和8年2月8日(日)午前8時30分~

ところ 市役所本庁

試験科目 個別面接

3. 市職員採用試験申込書等の提出・問合先

総務課人事給与グループ(市役所本庁2階)

〒519-0195 龍山市本丸町577

☎ 0595-84-5031 FAX 0595-82-9955

4. 提出書類

- (1)市職員採用試験申込書(市の指定するもの)
- (2)履歴書・身上書(市の指定するもの)
- (3)最終学校の卒業(見込)証明書の原本(卒業証書の写しでも可)

※専門学校は最終学歴に含まない。

※市職員採用試験申込書と履歴書・身上書は、市役所本庁および関支所の受付にあります。また、市ホームページからもダウンロードできます。

※提出された書類は、採用試験でのみ使用します。また、書類の返却はしません。



5. 申込受付期間 11月25日(火)~12月25日(木)

※午前8時30分~午後5時15分(土・日曜日を除く)

※郵送による申し込みは、書留郵便に限ります(12月25日(木)必着)。

6. 採用予定日 令和8年4月1日

※合格者は、「採用候補者名簿」に成績順に登載し、その中から採用者を決定します。

7. 給与等

給与は、龍山市職員給与条例の定めるところにより支給します。

8. 外国籍職員の任用に関する基準について

公権力の行使または公の意思の形成への参画にたずさわる公務員となるためには日本国籍を必要とすることから、外国籍の職員が就けない職務があります。詳しくは、総務課人事給与グループへお問い合わせください。

PICK UP /

償却資産(固定資産税)の申告をお忘れなく

問合先 税務課資産税グループ ☎ 84-5010

償却資産とは?

工場や商店、農業などを営んでいる法人や個人が、その事業のために用いる機械、器具、備品などを償却資産と言い、固定資産税の課税対象となります。

償却資産をお持ちの人は、法律に基づき、毎年1月1日時点の所有状況をその償却資産の所在地の市町村長へ申告する必要があります。

市では12月中旬ごろ、償却資産をお持ちの人にご案内しますので、提出書類に必要事項を記入の上、税務課資産税グループへ提出してください。

申告書提出期限

令和8年
2月2日
(月)

申告対象となる資産

毎年1月1日時点に所有している有形固定資産で、その減価償却費が法人税法または所得税法の規定による所得金額の計算上、損金または必要経費に算入されるものです。

資産の種類	主な償却資産の例
①構築物	門、フェンス、広告塔、アンテナなど
②機械および装置	クレーン、各種生産機械、コンベア、耕うん機、太陽光発電設備など
③船舶	ボートなど
④航空機	ヘリコプターなど
⑤車両および運搬具	台車、大型特殊自動車など
⑥工具・器具および備品	測量工具、事務机、ロッカー、パソコンなど

※無形固定資産(鉱業権、特許権など)および自動車税、軽自動車税の課税対象になっている自動車(小型特殊自動車(トラクターなど))は、課税対象になりません。

※新規に事業を始めた人や申告書が届かない人は、資産税グループへご連絡ください。また、申告書および明細書は市ホームページからダウンロードできます。

※所有する資産に変更がない場合も、申告書を提出してください。



様式の変更について

家屋の取り壊し、所有者の変更は届け出を

建物取り壊し届

毎年、1月1日に建っている家屋に固定資産税が課税されます。家屋が建っているかどうかの現地調査は計画的に行ってますが、垣根や塀などで確認できないこともあります。家屋を取り壊した場合は、速やかに「建物取り壊し届」を資産税グループへ提出してください。

なお、登記済みの家屋は、法務局で建物の滅失登記の手続きを行ってください。その場合、資産税グループへの届け出は不要です。

家屋補充課税台帳所有者変更届

固定資産税は、毎年1月1日時点の所有者に課税されます。未登記家屋について、相続、売買、贈与などにより所有者に変更があった場合は、速やかに「家屋補充課税台帳所有者変更届」を資産税グループへ提出してください。

なお、登記済みの家屋は、法務局で所有権移転登記の手続きを行ってください。その場合、資産税グループへの届け出は不要です。

/ PICK UP /

令和8年4月から公共下水道使用料を改定します

問合先 下水道課下水道管理グループ ☎ 97-0628

老朽化する施設などには維持管理に費用が必要であり、現在、使用料でまかなうべき経費が不足しているため、不足分を一般会計からの繰入金(市税等)で補っています。

将来にわたり安定的で快適な生活環境を守るために、市の財政状況の影響を受けることなく施設の修繕や改築更新に伴う費用を確保できるよう、使用料を改定します。

使用者の皆さんにはご負担をお掛けしますが、使用料の改定にご理解いただきますようお願いします。

公共下水道使用者の使用料体系表(税込)

	使用水量	旧料金
基本使用料金	~ 5m³	990円
	6 ~ 10m³	0円
	11 ~ 20m³	148円
	21 ~ 30m³	165円
従量使用料金 1m³あたり	31 ~ 50m³	187円
	51 ~ 100m³	214円
	101 ~ 500m³	247円
	501m³ ~	280円

新料金
1,100円
22円
165円
187円
214円
247円
286円
324円

使用水量25m³の場合

基本使用料金として

0 ~ 5m³ 1,100円

従量使用料金として

6 ~ 10m³ 22円 × 5m³ = 110円

11 ~ 20m³ 165円 × 10m³ = 1,650円

21 ~ 25m³ 187円 × 5m³ = 935円

合計 3,795円



詳しくは、
市ホームページ
をご覧ください



※従量使用料金は水の使用量の増加に応じて使用料単価が高くなる累進制です。

公共下水道使用料早見表(税込) 1カ月分 令和8年4月改定

使用水量	新料金	旧料金	差額	使用水量	新料金	旧料金	差額	使用水量	新料金	旧料金	差額
5m³以下	1,100円	990円	110円	13m³	1,705円	1,430円	275円	25m³	3,795円	3,290円	505円
6m³	1,122円	990円	132円	14m³	1,870円	1,580円	290円	30m³	4,730円	4,120円	610円
7m³	1,144円	990円	154円	15m³	2,035円	1,730円	305円	50m³	9,010円	7,860円	1,150円
8m³	1,166円	990円	176円	16m³	2,200円	1,870円	330円	100m³	21,360円	18,560円	2,800円
9m³	1,188円	990円	198円	17m³	2,365円	2,020円	345円	500m³	135,760円	117,360円	18,400円
10m³	1,210円	990円	220円	18m³	2,530円	2,170円	360円	1,000m³	297,760円	257,360円	40,400円
11m³	1,375円	1,130円	245円	19m³	2,695円	2,320円	375円				
12m³	1,540円	1,280円	260円	20m³	2,860円	2,470円	390円				

/ PICK UP /

～道路を利用される皆さんへ～ 大雪が予想されるときは外出をお控えください



問合先 国土交通省三重河川国道事務所道路管理第一課 ☎ 059-229-2221

これから本格的な冬シーズンになります。三重県北中部でも降雪や気温低下により路面が凍結します。

大雪が予想されるときは、大規模な車両滞留を未然に防ぐため、事前に通行止めを実施します。道路に設置された情報板や、三重河川国道事務所ホームページ、X(旧Twitter)などで最新の道路規制情報や気象情報を確認し、外出をお控えください。

三重河川国道事務所が管理する国道1号鈴鹿峠(亀山市関町沓掛から甲賀市土山町山中までの全長4.6km)では、車の立ち往生が発生するほどの積雪が予想されるときや、集中的な大雪が見込まれる場合、人命を最優先し、高速道路と並行する国道を同時通行止めにします。

その場合は、関町木崎の「東海道関宿東交差点」において鈴鹿峠を通過する車両を対象に、迂回をお願いします(近隣住民の皆さんにはご通行いただけます)。



国土交通省
冬のドライブなび中部



X(旧Twitter)でも
防災情報等を配信中

お知らせ

コンビニ交付サービスを停止します

システムメンテナンスのため、次の期間は、マイナンバーカードを使って住民票などの証明書が取得できるコンビニ交付サービスを停止します。

ご不便をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。

停止期間

▷12月24日(水)

※サービス再開は、12月25日(木)
午前6時30分を予定しています。
※本庁舎内にある「証明書窓口受付システム」も停止します。

▷12月27日(土)～令和8年1月3日(土)まで

※サービス再開は、1月4日(日)
午前6時30分を予定しています。

停止するサービス

▷すべての証明書の発行

▷本籍地交付利用登録申請

問合先 市民課戸籍住民グループ

📞 84-5004

麻しん・風しん(MR)の予防接種を受けましょう

麻しん・風しんは感染力が強く、人から人へ感染する病気です。

予防接種対象者は、忘れずに受けてください。

令和7年度の対象者

第1期 (1回目)	1～2歳未満
第2期 (2回目)	平成31年4月2日～令和2年4月1日生まれの人 ※接種期限：令和8年3月31日

接種方法 県内の各医療機関へ予約してください。

※県外で接種する場合は、子ども総合支援課母子保健グループへご連絡ください。

接種料金 無料

持ち物 母子健康手帳、予診票、健

康保険証、外国人は在留カード（特別永住者証明書でも可）

その他 予診票をお持ちでない場合は、母子健康手帳を持参の上、母子保健グループへお越しください。※詳しくは、個人通知や出生届時にお渡しした「赤ちゃんすぐすく」の予防接種の案内をご覧ください。

MRワクチンの特例について

令和6年度に、やむを得ず法定期間内に接種できなかった人は、令和9年3月31日まで無料で接種することができます。接種対象者など詳しくは、母子保健グループへお問い合わせください。

問合先 子ども総合支援課母子保健グループ（あいあい）

📞 98-5003

市内小学生の力作そろう 環境基本計画推進ポスター

「地球を守ろう！私にできる地球温暖化の取り組み」をテーマとして、市内の小学4～6年生から多数の応募をいただき、各受賞者が決定しました。

最優秀作品は、環境に関するイベントや市総合環境センター1階ロビーに掲示し、環境基本計画の推進に活用します。

各受賞者は次のとおりです。

最優秀賞

野登小学校 市川 彩葉さん

優秀賞

井田川小学校 生川 笑さん

亀山西小学校 中道 千さん

入賞作品展示会

第1回

とき 12月10日(水)午前10時～
22日(月)午後4時

ところ 市立図書館1階文化情報
プラザ(展示コーナー)

第2回

とき 令和8年1月7日(水)午前
10時～20日(火)午後4時

ところ 亀山エコータウン2階催
事場(夢ひろば)

問合先 環境課環境創造グループ

📞 96-8095



(最優秀賞作品)

高齢者に関するアンケートにご協力ください

鈴鹿亀山地区広域連合では、40歳以上の一歩の人(無作為抽出)を対象に、郵送でアンケート調査を実施します。この調査は、介護に関するニーズや意識など、実態を把握するために行うものです。

調査で得られた結果は、計画の検討・策定などに役立てます。

調査票が届いた際は、アンケート調査へのご理解とご協力を願います。

問合先 鈴鹿亀山地区広域連合介護保険課

📞 059-369-3204

12月3日～9日は障害者週間

障害者週間は、障がいのある人への関心や理解を深めるとともに、障がいのある人があらゆる分野の活動に参加する意欲を高めるための意識啓発を行う週間です。

障がいについて理解するためには、障がいの種類や程度、症状が人によってさまざまであることを知ることが大切です。周囲の理解や配慮で障がいの不自由さが解消され、活躍できることがたくさんあります。

障がいについて正しい理解を深め、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちにしましょう。

問合先 地域福祉課障がい者支援
グループ（あいあい）

📞 84-3313

自動車の冬装備を しましょう

ノーマルタイヤでの走行は、事故の危険性を高めるだけでなく、立往生を起こすと通行障害の発生にもつながります。大雪時は、幹線道路を中心に融雪剤散布などの対策を行いますが、散布後であってもノーマルタイヤでの通行は危険です。また、積雪・凍結道路で滑り止め措置を講じないで車を運転することは、法令違反になります。積雪・凍結に備え、冬用タイヤやタイヤチェーンを装備し、安心・安全な走行を心掛けましょう。

問合先 鈴鹿建設事務所保全室(☎ 059-382-8691)、亀山警察署(☎ 82-0110)、建設管理課道路保全グループ(☎ 84-5041)

水道管の凍結にご注意ください

冷え込みが厳しく、気温が氷点下になると、水道管内の水が凍結して水が出なくなったり、水道管が破裂して漏水したりする場合があります。

凍結しやすいところ

建物の外壁際などに露出している水道管や、北向きの日陰や風当たりが強い場所にある水道管は、特に注意が必要です。

凍結を防ぐには

水道管が露出している場合、水道管に市販の保温材や布、毛布などを巻き、直接冷気に当たらない対策が必要です。

水が出なくなったら

水道管が凍ってしまったときは、蛇口を必ず閉め、日中の気温の上昇により、自然に融けるのを待ってください。熱湯をかけると、水道管や蛇口が破裂するおそれがありますのでご注意ください。

改善されない、または、水道管が損傷したときは、上水道課上水道管理グループへご連絡ください。

問合先 上水道課上水道管理グループ
(☎ 97-0621)

防災行政無線 戸別受信機の回収 にご協力ください



令和8年4月から防災情報伝達システムの運用を開始するため、これまで関地区および加太地区で運用していた防災スピーカーを11月から順次撤去しています。これに伴い、特定のご家庭に貸与していたアナログ式の戸別受信機を次のとおり回収しますので、ご協力をお願いします。

今後、防災情報の取得には、亀山市防災アプリ「亀山防災」をご利用ください。アプリについて詳しくは、市ホームページをご覧ください。

回収対象機器

これまで、関地区、加太地区の希望する家庭に対して貸与しているアナログ式の防災行政無線戸別受信機

回収窓口

- ▷本庁 防災安全課防災安全グループ
- ▷関支所 地域サービス室
- ▷加太出張所

問合先 防災安全課防災安全グループ

(☎ 84-5035)

事業主の皆さんへ 「給与支払報告書の 提出をお忘れなく」



令和8年度(令和7年分)給与支払報告書の総括表を12月上旬に各事業所に送付しますので、令和7年分の給与支払報告書と一緒に令和8年2月2日(月)までにご提出ください。

なお、提出時期は税務課窓口が大変混み合いますので、郵送またはeLTAXでの提出にご協力をお願いします。

※総括表は、市ホームページからもダウンロードできます。

※税務署へ提出する給与所得の源泉徴収票の枚数が100枚以上の場合は、eLTAXまたは光ディスクによる提出が義務付けられて

います。
給与所得者の個人住民税は「特別徴収」で

給与所得者の個人住民税(市・県民税)は、法令により、事業主が給与から特別徴収(給与引き去り)して、給与所得者に代わって市に納入することになっています。パート・アルバイトを含むすべての従業員が対象です。

ただし、退職者および次の①～④に該当する場合は、普通徴収にすることができます。

- ①他の事業所で特別徴収されている
- ②給与が支給されない月がある
- ③事業専従者のみ(全従業員が事業専従者のみの場合に限る)
- ④退職予定者(5月末まで)

※普通徴収にする場合は、給与支払報告書の提出時に「個人住民税普通徴収への切替理由書」の添付が必要です(退職者は除く)。

問合先 税務課市民税グループ

(☎ 84-5011)

もよおし

カナリア(認知症)カフェ

認知症のことや心配のある人やその家族、地域の人などが気楽に集い、交流、情報交換、専門職などへの相談ができる場です。

対象 認知症の人やその家族、地域住民など

はなカフェ

とき 12月12日(金)、19日(金)
午後1時30分～3時30分

ところ 老人福祉関センター

問合先 はなの家

(☎ 96-0217)

元気丸カフェ

とき 12月19日(金)
午後1時30分～3時

ところ あいあい2階大会議室

問合先 (福)亀山市社会福祉協議会地域包括ケア推進係

(☎ 83-3575)

借金のお悩み電話相談会 (無料)

とき 12月13日(土)、21日(日)
午前10時～午後4時
対応者 弁護士(三重弁護士会)および司法書士(三重県司法書士会)
相談専用ダイヤル
059-224-2458(2日間のみ有効)
※通話料は、別途かかります。
問合先 三重県多重債務者対策協議会(県環境生活部くらし・交通安全課)
059-224-2400

出張年金相談

とき 12月18日(木)(予約制)
午前10時～午後3時
※正午～午後1時を除く
ところ 西庁舎1階第4会議室
申込・問合先 日本年金機構津年金事務所(059-228-9112)へ電話でお申し込みください(音声案内に従って①→②を選択)。※年金請求者以外の人が代理で相談する場合は、委任状(様式は日本年金機構ホームページからダウンロード可)が必要です。

三重ホンダヒート をスタジアムで応援 しよう

12月に開幕するラグビー国内最高峰リーグ「NTTジャパンラグビーリーグワン2025-26」ディビジョン1に属する三重ホンダヒートがホストゲームに招待する企画を実施します。

とき 12月21日(日)、令和8年1月11日(日)、2月22(日)、5月9日(土)

ところ 三重交通Gスポーツの杜 鈴鹿サッカー・ラグビー場
席種 バック自由席
対象 県内在住、在勤、在学の人

定員 各試合1,100人(先着順)

費用 18歳以下の人 無料
19歳以上の人 1,000円

※別途、手数料が必要

申込 二次元コードからお申し込みください。

※申込開始日やキックオフ時間、
対戦チームなど詳しく
は、三重ホンダヒート
ホームページをご覧く
ださい。



問合先 ヒートファンクラブ事務局

✉ heat-fanclub@linkst.jp

三重大学 北勢サテライト 市民公開セミナーin鈴鹿

とき 12月26日(金)

午後1時～2時30分

ところ ハヤシユナイテッド文化ホール鈴鹿1階さつきプラザ

内容

▷「異常気象の未来予測」

教授 立花 義裕

▷「巨大災害に備える～南海トラフ巨大地震とは？～」

教授 川口 淳

▷「心臓病・脳卒中を起こさないために～自分の血圧を知ってさあどうする？～」

学長 伊藤 正明

※詳しくは、三重大学ホームページでご確認ください。

定員 100人(先着順)

申込・問合先 12月22日(月)午後5時までに、三重大学地域創生推進チーム(059-231-6271)へ申込フォームから、またはメール✉ regional-tt@ab mie-u.ac.jp)でお申し込みください。



がん患者と家族の おしゃべりサロンin鈴鹿

とき 12月26日(金)

午後1時30分～3時

ところ 鈴鹿市保健センター

対象 がん患者やその家族など

申込・問合先 開催日までに三重県

がん相談支援センター(059-223-1616)へ電話でお申し込みください。

鈴鹿税務署での 所得税等の申告相談



所得税および復興特別所得税の申告についてご相談ください。

※電話またはLINEによる事前予約が必要

とき 令和8年1月5日(月)～2月9日(月)

※土・日曜日、祝日を除く

ところ 鈴鹿税務署

持ち物 スマートフォン、マイナンバーカード

※税務署での申告相談は、原則として、自分でスマートフォンとマイナンバーカードを利用して行っていただきます。

※マイナンバーカードの発行時に設定した次のパスワードが必要です。

▷署名用電子証明書(英数字6～16文字)

▷利用者証明用電子証明書(数字4桁)

予約受付日

▷電話 12月8日(月)～

▷LINE 予約日の2週間前～2日前まで

※国税庁LINE公式アカウントを友だち追加して事前予約してください。



その他 国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」では、スマートフォンやパソコンで画面の案内に沿って入力・操作することで、所得税等の申告書の作成・送信が可能です。



かめやま健康セミナー 高齢者の皮膚トラブルについて ～今日からできるスキンケア～

- とき** 令和8年1月8日(木)
午後1時30分～3時
- ところ** あいあい2階大会議室
- 講師** 県立総合医療センター 皮膚・排泄ケア特定認定看護師 林 恵里さん
- 対象** 市内在住、在勤、在学の人
- 定員** 50人(先着順)
- ※定員に満たない場合は当日参加可能(予約優先)
- 申込・問合先** 12月2日(火)から市民課医療年金グループ(☎84-5005)へ電話で、または直接お申し込みください。

「亀山7座トレイル」 山の救急法・搬送法

- とき** 令和8年1月11日(日)
午前9時～11時30分
- 集合場所** 消防本部防災センター
- 対象** 登山における救急法に興味のある人
- 定員** 10人(申込者多数の場合は抽選)
- 持ち物など** 筆記用具、動きやすい服装
- 主催** 「亀山7座トレイル」登山道活用ネットワーク
- 申込・問合先** 12月15日(月)午後5時までに商工観光課観光・地域ブランドグループ(☎84-5074)へ電話またはメール(✉kanko@city.kameyama.mie.jp)でお申し込みください。
- ※住所、氏名、電話番号、件名に登山イベント名を記入。
- ※申し込みは、2人までとします。

こころの健康相談

- とき** 令和8年1月13日(火)
午後1時30分～3時30分
(予約制)
- ところ** 県鈴鹿庁舎保健所棟1階
- 対象** こころに悩みを持つ本人ま

たはその家族など
申込・問合先 1月6日(火)までに県鈴鹿保健所地域保健課(☎059-382-8673)へ電話でお申し込みください。

マイナンバーカードと スマートフォンを使用した 確定申告書類作成説明会

税務署の職員が、マイナンバーカードとスマートフォンを使用して、給与、年金または農業所得および扶養、医療費、寄附金控除にかかる確定申告書類の作成の流れを、実際に操作しながら説明します。

- とき** 令和8年1月19日(月)
午前の部 午前10時～正午
午後の部 午後1時30分～3時30分

- ところ** 本庁3階理事者控室
- 対象** スマートフォンを使用して確定申告の書類を作成する人
- 定員** 午前の部、午後の部ともに20人(先着順)
- 持ち物** スマートフォン、申告者本人のマイナンバーカード
- その他** マイナンバーカード作成時に設定した暗証番号(4桁および6桁以上16桁以下)が必要です。
- 申込・問合先** 12月8日(月)～令和8年1月9日(金)までに税務課市民税グループ(☎84-5063、☎84-5011)へ電話で、または直接お申し込みください。

各種検診・教室

「健康マイレージ」アプリ利用説明会 ～ウォーキングで健康寿命延伸～

- とき**
- ①12月11日(木)午前10時～正午
 - ②12月16日(火)午前10時～正午
 - ③12月18日(木)午後1時30分～3時30分
 - ④12月24日(水)午後1時～3時
- ところ**
- ①井田川地区北コミュニティセン

ター
②野村地区コミュニティセンター
③関文化交流センター3階会議室1
④あいあい2階研修室

- 内容** スマートフォンを使った健康管理、フレイル予防、見守り機能やその関連情報などの紹介
- 対象** 高齢者本人やその家族(60歳以上)などで「健康マイレージ」に関心のある人
- 定員** 各回10人(先着順)
- 持ち物** スマートフォン、筆記用具
- 申込・問合先** 12月1日(月)から(公社)亀山市シルバー人材センター(☎96-8641)へ電話でお申し込みください。

12月の納期 (納期限・口座振替日)

12月25日(木)

- 固定資産税・都市計画税
第3期**
- 国民健康保険税
第6期**
- 介護保険料
第5期**

令和8年1月5日(月)

- 後期高齢者医療保険料
第6期**

市税などの納付は便利で確実な口座振替をお勧めします。

亀山市公式 LINE



認知症サポーター 養成講座

認知症サポーターとは、認知症について正しく理解し、認知症の人や家族をできる範囲で温かく見守る応援者です。この機会に、認知症について学びましょう

とき

- ①12月12日(金)
午前9時30分～11時
- ②12月18日(木)
午後1時30分～3時

ところ

- ①あいあい2階大会議室
- ②市立図書館1階多目的室
- 対象** 市内在住、在勤、在学の人
- 内容** 認知症について、認知症の人への接し方など
- ※①、②は同じ内容
- 定員** ①、②とも各30人(先着順)
- 持ち物** 筆記用具
- 申込・問合先** 各日程の前日までに(福)亀山市社会福祉協議会地域包括ケア推進係(あいあい①番窓口☎83-3575)へ直接お申し込みください。

ラジオ体操講座【発展編】 ～かめやま健康都市大学 ラジオ体操サークル～



とき

12月20日(土)
午後1時30分～3時

ところ

西野公園体育館

内容 ラジオ体操の魅力や効能、ラジオ体操指導者の育成につながる講演と実技

講師 全国ラジオ体操連盟指導委員 今井菜津美さん

持ち物など 飲み物、タオル、体育館シューズ、靴袋、動きやすい服装

その他 健康マイレージアプリポイント30ポイント付与

申込・問合先 12月15日(月)までに健康政策課健康都市推進グループ(☎98-5001)へ二次元コードからお申し込みください。

しめ縄リース教室

とき 12月20日(土)
午前10時～11時30分

ところ 関B & G海洋センター

対象 18歳以上の人

定員 各10人(先着順)

費用 2,500円(材料費込み)

持ち物 作品を持ち帰る袋

申込・問合先 12月15日(月)までに関B & G海洋センター(☎96-1010)へ参加費を持参の上、直接お申し込みください。

プログラミング教室

パソコンを使って簡単なプログラミングの基本動作を覚える教室です。

とき 12月24日(水)～27日(土)
①午前9時30分～10時20分
②午前10時30分～11時20分
③午前11時30分～午後0時20分

ところ 西野公園体育館会議室

対象 ①小学1～3年生
②小学2～6年生
③小学2年生以上の経験者

定員 各クラス12人(先着順)

費用 2,400円

申込・問合先 12月4日(木)から参加費を持参の上、西野公園体育館(☎82-1144)へ直接お申し込みください。

硬式テニス教室

子ども向け

とき 令和8年1月8日～2月26日の毎週木曜日(全8回)
①午後5時～5時50分
②午後6時～6時50分

対象 年長～小学6年生

※初回の教室で①、②のクラス分けを行います。

定員 各クラス12人(先着順)

費用 5,600円(スポーツ保険料別)

夜間一般向け

とき 令和8年1月8日～2月26日の毎週木曜日(全8回)
午後7時～8時30分

対象 18歳以上の人

定員 12人(先着順)

費用 8,800円(スポーツ保険料別)

共通事項

ところ 西野公園庭球場

持ち物など 飲み物、タオル、着替え、動きやすい服装

申込・問合先 12月4日(木)から参加費を持参の上、西野公園体育館(☎82-1144)へ直接お申し込みください。

※今年度スポーツ保険に加入している人は、参加費のみで受講可能

募 集

道路・公園等の環境美化 ボランティア募集

市民と行政が協力し、清潔で快適な公共空間づくりを目指すため、道路、公園などの「里親制度」の一環として、道路、公園、緑地、調整池などの清掃活動を行うボランティア団体を募集しています。

活動内容 ごみの分別収集、落葉の清掃、除草、花壇の設置、異常等の情報提供など

市の役割 用具の支給や貸与、倉庫・活動看板の設置、保険の加入など

応募資格 2人以上の参加者がいること

申込・問合先 申込書等に必要事項を記入の上、下記担当グループへ直接お申し込みください。

▷道路:建設管理課道路保全グループ(☎84-5041)

▷公園・緑地:都市整備課市街地整備グループ(☎84-5099)

▷調整池:土木課河川流域グループ(☎84-5079)

※申込書等は、市ホームページからダウンロードできます。



道路



公園・緑地
調整池

亀山エコータウンでマイナンバーカード出張申請受付を行います

とき

12月14日(日) 亀山エコータウン2階
午後2時~4時 催事場 夢ひろば

ところ

申請時の持ち物

●カードの更新の場合(有効期限の3ヵ月前から)

▷マイナンバーカード

▷有効期限通知書

マイナンバーカードの有効期限2~

3ヵ月前に郵送される水色の封筒→



※マイナンバーカードの更新手続きは、カードの更新と電子証明書の更新の2種類があります。詳しくは、デジタル庁のマイナンバーカー

ドの有効期限に

関する動画をご

確認ください。

※カードの更新のみ手続き可能で

ので、カード表面印字(生年月日の右横)の有効期限をご確認ください。



問合先 市民課戸籍住民グループ ☎ 84-5004

- 申請書記入の支援や申請に必要な顔写真の撮影を無料で行います。
- 申請する本人がお越しください。15歳未満の人は、法定代理人とお越しください。



●初めて申請する場合

▷通知カード(マイナンバー記載の薄緑色の紙製カード)

※紛失された場合でも申請可能です。

▷本人確認書類(以下のA書類より1点、またはB書類より2点)

A書類 (顔写真付きのもの)	B書類 (氏名・住所または氏名・生年月日が分かるもの)
• 運転免許証	• 健康保険証または資格確認書
• 運転歴証明書	• 医療費受給資格証
• 在留カード	• 介護保険証
• 障害者手帳	• 年金手帳または証書
• 旅券(パスポート) など	• 学生証や社員証 など

※本人確認書類は有効期限内のものに限ります。

12月4日(木)~10日(水)は、

法務省および全国人権擁護委員連合会が定める

人権週間

人権週間中の特設人権相談

さまざまな人権に関わる相談に人権擁護委員が応じます。電話での相談もできます。

相談は無料で、秘密は厳守します。

とき 12月8日(月)午後1~3時 ところ 本庁1階市民対話室 ☎ 82-1111

「第77回人権週間」

~人権啓発キャッチコピー~

「誰かのこと じゃない。」

問合先 文化課人権・ダイバーシティグループ ☎ 96-1224



ひとりで悩まずにご相談ください

差別、虐待、体罰やいじめ、職場でのセクハラ・パワハラ、DV、インターネットによる誹謗中傷等、人権に関する悩みは、身近な家族や友人にもなかなか言えないことがあります。そんなとき、一人で悩まずに、人権擁護委員による人権相談や各種電話相談で、悩みを話してみませんか?市では、人権週間だけでなく、毎月3回特設人権相談を行っていますので、気軽に電話ください(日時は広報亀山で確認できます)。

年末の交通安全県民運動の実施のお知らせ

問合先 防災安全課防災安全グループ ☎ 84-5035

12月は、年末の慌ただしさによる焦り、日照時間の短さ、路面の凍結、交通量の増加などにより交通事故が増加する時期です。交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣づけて、交通事故の防止に努めましょう。

実施期間

12月1日(月)~10日(水)

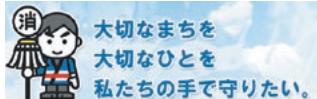
運動の重点

- ▷子どもと高齢者の交通事故防止
- ▷横断歩道における歩行者優先の徹底と安全な横断方法の実践
- ▷シートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ▷飲酒運転をはじめとする悪質・危険な運転の根絶
- ▷自転車・特定小型原動機付自転車に関する交通ルールの理解・遵守の徹底とヘルメットの着用促進



実施要綱

亀山市消防団 新入団員募集！



問合先 消防団事務局(消防本部消防総務課総務・消防団グループ内) ☎ 82-9491

消防団は、その地域の人の安心と安全を守るという大切な役割を担っています。また、消防士とは違い、非常勤特別職の地方公務員です。普段はさまざまな仕事をしながら、地域を守るために活動をしています。

亀山市消防団では、将来の地域防災の担い手となる消防団員を募集しています。

消防団に興味がある人、入団を希望される人は、消防団事務局へお問い合わせください。



入団資格

市内に居住する18歳以上かつ身体強健な人(高等学校在学中の場合は、卒業後の入団となります)。

※入団にあたり、所定の審査があります。また、各地域の分団には定員がありますので、申込時の状況によっては、希望に添えない可能性もあります。

主な活動や行事の紹介

平常時

◆消防出初式 ◆水防訓練 ◆消防操法大会 ◆各種訓練(放水訓練、小型ポンプ操法訓練、機械器具取扱い訓練など) ◆消防車両、機械器具などの点検 ◆火災予防広報・応急手当の指導・普及啓発活動

非常時

◆火災現場での消火・警戒活動 ◆救助活動や行方不明者の捜索活動

◆風水害等の災害防御など

入団後の待遇

1.報酬などの支給 年報酬や活動手当が支給されます。また、5年以上勤務すると、退職報償金が支給されます。

2.公務災害補償 消防団活動中に負傷した場合などは、補償を受けられます。

3.被服の貸与 消防活動に必要な制服や活動服などが貸与されます。

4.表彰制度 職務にあたって功労、功績があった場合は、表彰されます。



林野火災を防ぎましょう

問合先 消防本部情報指令課情報指令第2グループ ☎ 82-0244

空気が乾燥し強風の吹く1～5月頃は林野火災が発生しやすい季節です。出火原因は、たき火や火入れ等の人的要因によるものが多く、一度発生すると早期に拡大し、人命や家屋等を危険にさらすほか、貴重な森林資源を大量に焼失することになります。林野での火気の取り扱いには十分気を付けましょう。

令和8年1月1日から、林野火災の予防上、注意が必要な気象状況になった際は、林野火災注意報を発令し、火の使用的制限について協力ををお願いすることができます。また、林野火災の予防上、危険な気象状況になった際は、林野火災警報を発令し、火の使用について制限することができます。

林野火災注意報が発令された場合は、市消防本部ホームページに掲載するほか、市公式LINE、防災アプリ、かめやま・安心めーる等でお知らせします。また、林野火災警報の発令時には、上記のお知らせに加え、消防車による巡回広報等も行います。

林野火災から大切な人命や財産を守るため、ご協力をお願いします。



CATV



更新日:毎月1日、16日
番組枠:60分番組(文字情報含む)
放送時間:午前6時～深夜0時(60分番組を繰り返し放送)
※放送内容を変更する場合がありますので、ご了承ください。

12月1日(月)～15日(月)

- まちのトピックス
- 亀山インフォメーション
「歴史かめさんぽ～亀山で大出世した人の巻(誰?編)～」
- かめキッズコーナー
「みずきが丘道伯幼稚園①」
- 学びの講座
「障がい理解と共生社会【前編】」

12月16日(火)～31日(水)

- まちのトピックス
- 亀山インフォメーション
「かめやま健康体操!パート3」
- かめキッズコーナー
「みずきが丘道伯幼稚園②」
- 学びの講座
「障がい理解と共生社会【後編】」

亀山市公式Facebookの廃止について

問合先 広報秘書課広報グループ
☎ 84-5021

市では、平成25年9月から市公式Facebookを運用していましたが、利用状況を踏まえ、本年12月31日をもって運用を廃止します。市公式Facebookに投稿している記事は、市公式LINE(LINE VOOM)にも投稿しています。LINE友だち追加('[@kameyamacity]でID検索)の上、引き続きご覧ください。



市公式LINE
友だち追加

市民インフォメーション

※当事者間のトラブルについては、市は一切関与しません。

第12回どうぞの会

- とき** 12月14日(日)
午前11時30分～午後1時
ところ あいあい1階
内容 ごみ削減を目的に不要になつた物(ベビー用品、おもちゃ、日用品など)をお譲りします。
※エコバッグ持参
問合先 地球を守ろう亀山
📞 080-4110-5414(長谷川)
✉ kameyama.earth@gmail.com

つむぐタイム

- とき** 12月16日(火)
午前11時～正午
ところ あいあい2階研修室
内容 障がい者(児)やその家族向けの気軽なおしゃべり会です。
対象 障がい者本人と家族
問合先 亀山親なきあとを考える会つむぐ
📞 090-4791-3801(濱野)
✉ oyatumugu@gmail.com

「亀山宿語り部」の楽しい話

- とき** 12月18日(木)
午後1時30分～2時30分
ところ 市民協働センター「みらい」
内容 「古事記」と亀山の由来
(語り部 古川 正子さん)
問合先 亀山宿語り部の会
📞 090-1503-1807(尾崎)

関宿かるた大会

- とき** 令和8年1月17日(土)
午後1時30分～
ところ 関地蔵院
対象 中学生以上の人
申込・問合先 12月1日(月)～令和8年1月9日(金)までに東海道関宿まちなみ保存会(岡本📞 090-6578-8353)へ電話でお申し込みください。

介護職員初任者研修

- とき** 令和8年1月13日(火)～

3月6日(金)毎週火・金曜日
※通学16日間と自宅学習全3回
ところ 一般社団法人 絆(阿野町1061-96)

内容 介護の基本的な知識や技術を学び、資格取得を目指します(受講修了者には介護職員初任者研修修了証明書を交付します)。

定員 10人(先着順)

費用 75,000円(テキスト代含む)

申込・問合先 12月19日(金)までに
(一社)絆(町田📞 96-9208)
へ電話で、またはホームページからお申し込みください。

第72回 亀山市駅伝競走大会 参加チームの募集

とき 令和8年2月8日(日)
午前8時10分(開会式)、
8時50分(スタート)
※小雨・小雪決行、荒天中止

ところ JR亀山駅前広場～亀山サンシャインパーク～関文化交流センター(総合7区間:全長距離18.3km)

参加区分 事業所の部、自治会の部、一般の部

カテゴリー 希望するカテゴリーを選択できます。
▷ビクトリーロード(総合7区間)
▷サンシャインロード(前半3区間)
▷テクノヒルズロード(後半4区間)
※テクノヒルズロードは一般の部のみ参加不可

その他 大会要項、チーム編成、参加費など詳しくは、亀山市スポーツ協会ホームページをご覧ください。

申込・問合先 12月8日(月)午前10時～令和8年1月9日(金)午後4時までに申込用紙に必要事項を記入の上、NPO法人亀山市スポーツ協会(📞 0595-97-

3686)へお申し込みください(申込用紙は協会ホームページからダウンロード可)。

亀山市シルバー人材センター会員の募集



市内に在住する60歳以上の健康で働く意欲のある人を募集しています。

就業職種 草刈り、剪定、草取り、企業内清掃作業、企業内軽作業、家事援助サービス

一斉入会説明会

とき 毎月第1・3水曜日
午前10時～

※10分前までにお越しください。

ところ (公社)亀山市シルバー人材センター2階会議室(東町一丁目1-7)

※上記の説明会以外にも亀山市シルバー人材センターホームページから登録無料でWeb入会申込を受け付けています。

※夫婦会員は会員割引あり

問合先 (公社)亀山市シルバー人材センター
📞 82-8512

北東地区まちづくり協議会事務員募集

業務内容 事務職

応募資格

▷70歳までの人で、簡単なパソコン入力ができる人

▷令和8年1月から勤務できる人

勤務時間 午前8時30分～午後5時15分

勤務日数 2日／週

報酬 時間給1,090円

問合先 北東地区コミュニティセンター

📞 83-3118



県広報紙「県政だより みえ(令和7年12月号)」の「みえのいいとこ！」コーナーで亀山市立図書館が紹介されています。

広報紙の
バックナンバーは
コチラから!



広報紙に関する
ご意見・ご感想を
お寄せください！



一次救急当番医

応急診療を受診するときは、必ず各医療機関に電話でご確認ください。

夜間時間外応急診療



休日当番医



各種相談



【診療時間】日曜日・祝日を除く午後7時30分～10時(受付:午後7時～9時30分)

月・水・木・金・土曜日

市立医療センター

亀田町466-1

83-0990

火曜日

みえ呼吸嚥下リハビリクリニック

アイリス町14-7

84-3536

【診療時間】午後1時～7時30分(受付:午後1時～7時)

12月

12月7日(日)	こばやし内科・呼吸器内科クリニック	亀田町380-4	83-2121
12月14日(日)	高橋内科クリニック	栄町1488-314	84-3377
12月21日(日)	田中内科医院	天神二丁目3-6	82-0755
12月28日(日)	落合小児科医院 ハッピー胃腸クリニック	東台町1-17 本町二丁目9-33	82-0121 82-0017

1月

1月4日(日)	川口整形外科 のぼのクリニック	野村四丁目4-19 能褒野町79-22	82-8721 85-3636
1月11日(日)	田中病院	西丸町539	82-1335
1月12日(月・祝)	あのだクリニック	阿野田町1675-2	83-1181
1月18日(日)	松葉耳鼻咽喉科	東台町1-6	83-0087
1月25日(日)	みずほ台クリニック	川合町1155-9	96-9488

急な子どもの病気の電話相談 /

みえ子ども医療ダイヤル

#8000 または

059-232-9955

平日、土曜日は午後7時～翌朝8時
日曜日、祝日、年末年始は24時間対応

医療機関に迷ったときは /

三重県救急医療
情報センター

059-229-1199

24時間365日対応

県内の医療機関を検索 /

医療ネットみえ



医療ネットみえ 検索

印を中心にして穴を開けてください

■健康保険証、医療費受給資格証(子ども医療費など)、診療費、お葉手帳(または服用している薬)を必ずお持ちください。 ■夜間・休日当番医の診療は、あくまで応急的な診療や処置を目的としているため、専門的な治療、経過観察が必要な検査などは行っていません。 ■夜間・休日当番医受診後に、引き続き治療が必要な場合や、症状が改善しない場合は、かかりつけ医等の医療機関を診療時間内に受診してください。

人権相談 人権擁護委員による相談(当日電話相談可)	12月8日(月) 12月18日(木) 12月26日(金)	午後1:00～3:00 午後1:00～3:00 午後1:00～3:00	本庁1階 市民対話室 96-1224 (電話相談) 82-1111 関支所1階 応接室1 96-1224
行政相談 行政に関する意見、要望、困っていることなどの相談	12月17日(水)	午前10:00～正午	関支所1階 応接室1 84-5007
法律相談 弁護士による相談【予約制】(1カ月前から受付)	12月17日(水) 12月25日(木)	午後1:30～3:50 午前9:00～正午	本庁1階 市民対話室 84-5007
心配ごと相談 生活上のあらゆる心配ごと、困りごと相談【予約制】※当日申込可	12月12日(金) 12月26日(金)	午後1:00～3:00 午後1:00～3:00	あいあい1階 相談室1 82-7985
心配ごと相談(元公証人による相談) 相続、遺言、離婚、賃貸借等の相談【予約制】※当日申込可	12月12日(金) 12月26日(金)	午後1:00～3:00 午後1:00～3:00	あいあい1階 相談室2 82-7985
成年後見等の法律相談 成年後見、権利擁護に関する弁護士による相談【予約制】※当日申込可	12月25日(木)	午前10:00～正午	あいあい1階 相談室2 82-7985
無料住宅相談(偶数月開催) 増改築相談員による相談	12月18日(木)	午後1:00～4:00	あいあい1階 ふれあいリビング 84-5038
市民活動・ボランティア相談 市民活動やボランティアに関するあらゆる相談	月～金曜日 ※祝日を除く	午前9:00～午後5:15	市民協働センター「みらい」 84-5008
ひきこもりの相談 来所や訪問による日常生活や就労などの相談	月～金曜日 ※祝日を除く	午前8:30～午後5:15	あいあい1階 窓口(市) 84-3311 (市社協) 82-7985
消費生活問題の相談 消費生活専門相談員による相談	月～金曜日 ※祝日を除く	午前10:00～午後5:00 電話相談は午前9:00～	鈴鹿龜山消費生活センター 059-375-7611

市の人口 11月1日現在 ●総人口 49,138人(前月比+21) ●男 24,871人(前月比+14) ●女 24,267人(前月比+7) ●世帯数 22,750世帯(前月比+28)

広報龜山

第479号 令和7年12月1日 発行:龜山市 編集:政策部 広報秘書課 広報グループ 印刷:寿印刷工業株式会社
〒519-0195 三重県龜山市本丸町577番地 TEL 0595-82-1111(代) FAX 0595-82-9955 ホームページ <https://www.city.kameyama.mie.jp>
広報龜山は、古紙パルプ配合率60%、白色度80%の再生紙および植物油インキを使用しています。



リサイクル適性(A)